

## 屋台製作ワークショップ「そうだ、屋台をつくらう」

日時：平成29年3月12日(日)10時～17時

会場：狩野川右岸階段堤・旧瀬尾記念病院

### 《当日の様子》

公共施設や公共空間の有効な利活用を図ることを目的に、参加者と一緒に屋台を手作りするワークショップ「そうだ、屋台をつくらう」を開催しました。講師は、多拠点居住などを提唱している「YADOKARI(ヤドカリ)小屋部」の唐品知浩さん、「やきいも日和」の店主で建築家・デザイナーでもあるチョウハシトオルさんに務めていただきました。



まず始めに、屋台から広がる賑わいや可能性について、唐品さんから今までの実績や経験を踏まえたお話をさせていただきました。

その後、階段堤に場所を移し、グループに分かれ作業を開始。奥行き60cm、幅75cm、高さ(屋根高含む)180cmの屋台を3台、ひと回り大きな屋台1台を製作しました。



公募による参加者や講師など約30人でスタートしましたが、気が付くと同時開催のローカルマーケットなどから多くの方が集まってきて作業に加わり、大変賑やかなワークショップとなりました。少し予定時刻はオーバーしたものの、無事に完成させることができました。



今回製作した屋台が、まちで何かをチャレンジしたいと思っている方に使われ、スタートアップの後押しとなり、まちの賑わいに繋がっていくことを予感させる取り組みであったと思います。

まずは、3/22・28・29の3日間、市役所ピロティでお披露目を兼ねた活用実証実験を行います。是非お越しください。

